



由布市 YUFU CITY COUNCIL

議会だより

No. 77
2025年2月



CONTENTS

- 【特集】ジュニアリーダースクラブと意見交換会を開催・・・・・・・・・・ 1～2
- 令和6年第2回臨時会 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 令和6年第4回定例会 概要、議案質疑・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～4
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～6
- 意見書を提出しました・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 市政を問う（一般質問）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～10
- 表紙写真の募集について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 研修報告（再興会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 請願・陳情結果、賛否一覧、編集後記等・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

ジュニアリーダースクラブと意見交換会を開催

由布市議会活性化調査特別委員会では、由布市ジュニアリーダースクラブのメンバー15名と由布市議会議員14名とで意見交換会を令和7年1月17日（金）に市議会全員協議会室において開催いたしました。

若い世代に、地方自治の仕組みや市議会の役割を学び、地域社会や政治への関心を高めるための貴重な機会として開催しました。

1部では市議会の仕組み・役割について説明し、2部では、事前に委員会から由布市の将来や議会などの質問をし、その回答についてやクラブメンバーからの鋭い質問など意見交換を行いました。



ジュニアリーダースクラブの回答

由布市の魅力

- 自然スポット … 由布岳・由布川峡谷・湯布院の観光地
- 地域での魅力 … 大学病院・人が優しい・神楽・山・大分市に近い
- 改善・不便 … 歩道が狭い・庄内地域の活性化・交通手段少ない・道路が危険・マナーが悪い(犬の糞など)・学校の課題が多く自由時間が少ない



由布市の将来

- どんな街に … 若い人が多い・人が助け合える町・移住が増える・自然のまま
- アイデア … 市サービスの周知・バリアフリー化・市民の意見を聞く・歩道を広げる・庄内に大規模商業施設・交通手段を増やす・給料を上げる・住むメリットを増やす・子どもの居場所の充実・飲食店



自由意見

- 議会について … 関わりにくいイメージ・どんな活動をしているか分からない・子供向けの議会通信を・あまり知らない
- 議会との関わり … 協力したい・楽しく関わる(地域活動も)・一緒に盛上げたい・活動に協力してほしい・仲良く



ジュニアリーダースクラブの質問と議会の回答



Q 湯布院は全国的に知られているが、庄内・挾間は魅力が発信されていない。この地域格差について、どのように施策を進めるべきとお考えでしょうか？

A 昨年4～6月にかけてJR九州によるデスティネーションキャンペーンにより、庄内の男池、挾間の由布川峡谷を巡る周遊バスを行いました。また、それぞれの地域や団体でホテル観賞会やマーケットなど、イベントに工夫を凝らしていますが、まだまだ発信力が足りないようです。

由布市には、温泉や緑、大分川など自然が多くあり、まだあまり知られていない風光明媚な場所もたくさんあります。各地域に格差があるわけではなく、そこに住む方として地域の魅力はきっちり考えていると思います。

Q 由布市は車が無いと不便だと思う。コミュニティバスの本数を増やすことは可能でしょうか？

A 昔は定期の民間バスが走っていたけど、車社会で乗り手が減り、採算が合わずに辞めていった。そこには車のない方がいるので、コミュニティバスが稼働しています。

市も、ルートを変えたりバス停を増やしたり、検討や改善を毎年やっています。議会でもいろんなところに勉強に行きながら議論しています。便を増やした場合、乗車率が極端に低くなる可能性もあります。なるべく効率よくするために市は一生懸命考えてくれてますし、よりよい方法をみんなで模索しないといけないと思っています。

Q 「ゆーふー」のグッズを作成して販売したりはしないのですか。

A この質問の観点に、まず驚かされました。著作権は由布市にあるので、例えばお土産屋さんなどで作成していく場合には市に相談をしながら、行政と民間の協働でしていいのではないかと思います。

全国的に有名なゆるキャラとなれば、市役所で制作・販売というのでも考えていくかもしれませんが、現状では「ゆーふー」を通して由布市をいかにPRできるかということを考えていくということです。



■ その他、次のような鋭い質問がたくさんありました。

・どうして議員に立候補したの？ ・若者が地域に暮らし続けたいような施策は？ ・問題解決のためにどんなことをしてるの？ ・議員さんが思う、由布市の魅力は？ ・挾間中心部一極集中で、周辺部の過疎への対策は？ ・由布市は住みよい町なの？ ・温泉は有限な資源、もしもなくなったら？ ・挾間は“大分市に近い”だけが魅力でいいの？ 等々



ジュニアリーダースクラブ
長谷川 僚佑さん

今回、由布市ジュニアリーダースクラブの声を直接聞いて頂ける意見交換会を開いてくださり、ありがとうございます。市議会の皆さまの話を伺う中で、地域をもっと知ることができ、自分たちのできることを考えるきっかけ作りにもなりました。

また、私たちの意見をしっかりと受け止めて頂けたことで、自分たちの活動に自信を持つことができました。私たちも地域の一員として、皆さんのように地域の役に立てる存在になれるよう努力し、由布市の未来を担う世代としてこれからも活動を頑張っていきたいと思っています。

議会では、新しい風をという思いで若者の声を聞いています。今回は、市の事業支援やボランティア活動を行っているジュニアリーダースクラブと意見交換を行いました。

クラブからは、日頃の活動を通じ「こんなまちになって欲しい」と題して意見をいただき、いろんな思いの中で議員とふれあえる良い機会であったと感じてもらえれば幸いです。

貴重なご意見、そして思いを込めた市民の声として「みんなが住み良いまち」だと感じてもらえるまちづくりに、市議会として努力をしてみたいです。

結びに、みなさんには今の思いを胸に、由布市の未来に向け活躍してくれることを願っています。ありがとうございました。



由布市議会議員
甲斐 裕一

令和6年 第2回由布市議会臨時会 概要

令和6年第2回臨時会が11月5日の1日間開催され、今臨時会で上程された事件として承認1件、議案7件を審議し、全て承認・可決しました。

◎教育長の任命について

橋本 洋一 教育長 再任

◎教育委員会委員の任命について

下村 未央 氏 再任

◎財産の取得について(3議案)

・小中学校用パソコン購入契約の追認

◎由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について

《一般会計補正予算(第7号)》

歳入歳出予算の総額に2,896万4千円を追加し、総額を249億5,685万3千円とする。

歳入

・特定防衛施設周辺整備等事業費補助金…1億740万1千円

歳出

・消防資機材整備事業(備品購入)… 1,374万5千円

・社会教育施設整備事業(湯布院川西地区公民館) … 1,521万9千円

令和6年 第4回由布市議会定例会 概要

令和6年第4回定例会が11月29日に開会され12月13日までの15日間開催されました。今定例会で上程された事件として報告1件、議案22件、請願3件、陳情1件、発議1件を審議し、1件採択、2件趣旨採択、1件不採択とし、議案は全て原案可決しました。概要は下記のとおりです。

主な提出議案

◎由布市ポイ捨て等の防止に関する条例の制定について

・市民、事業者、交流者に対し環境を保全し清潔な町を保つことへの協力を求め、安全で快適な生活環境の確保を目指す条例の制定。(詳細は産業建設常任委員会報告で)



◎工事請負契約の締結について

・旧湯布院公民館跡地整備工事 1億4,130万1,160円(消費税込)の本契約締結

◎指定管理者の指定



ほのぼのプラザ(庄内)



かぐらちゃや(庄内)



道の駅ゆふいん

《その他の議案》

◎由布市農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定について

・公営企業会計への移行に必要な規定を定める。

◎由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

◎由布市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について

◎由布市職員の給与に関する条例の一部改正について

《予算》

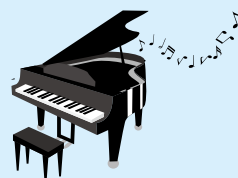
◎令和6年度由布市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出それぞれに8億3,358万8千円を追加し、総額257億9,044万1千円とする。

(歳出予算概要)

○庄内地域コミュニティ形成促進事業	210万8千円
○自立支援事業(障害福祉サービス)	6,232万3千円
○教育環境管理充実事業(小中学校用机イス購入)	262万7千円
○湯布院公民館事業(ピアノ購入)	999万6千円

◎令和6年度各特別会計補正予算



議案質疑

旧湯布院公民館跡地工事請負契約の締結について

- Q** 工種の詳細。私有地の工事費が含まれるなら、その金額。公金支出の法的根拠は。
- A** 工事は、敷地の造成、擁壁、市道の歩道防護柵関係、植栽、雨水排水設備、電気設備、園路・広場の整備等。バスロータリーの整備は、既存の亀の井バス用地に由布市の旧公民館跡地用地を追加して整備をし、ロータリー全体の工事費は4,900万円。法的根拠ですが、本工事は公共工事であり発注者が費用を支出する。
- Q** 市民からの要望を聞いた設計変更はあったのか。年間の維持管理費の算出は。
- A** 設計は契約が完了しており、当初の設計通り。議決を頂いた後に、業者と亀の井バスと打合せをし、指摘事項は整理していく。維持管理費は、初年度はあまりかからない。次年度以降はシルバー人材センター等に委託する。

由布市ポイ捨て等の防止に関する条例の制定について

- Q** 制定に至った経緯は。
- A** コロナが5類に移行後、湯布院にも海外を含め多くの観光客が来られ、オーバーツーリズムと同時にごみの散乱が顕著となり、市へ対策を求める声が寄せられ、この状況に対応するため制定したい。
- Q** 「禁止」ではなく「防止」となっている。その違いは。
- A** 言葉の意味は禁止のほうがかなり強く表現される。基本的には、ごみ問題等はモラルの問題と思い、防止とした。
- Q** どのような形で防止していくのか。
- A** 条例の中で重点地域を設定し、その中で勧告や命令や過料などの形態をとる。

Q 周知の仕方は。

A 観光客へチラシの配布や看板を設置する。効果的に周知が図れるよう、QRコードを活用してホームページへ誘導する等で周知を図る。外国の方については、言語の問題もあるので、イラスト・ピクトグラム・QRコードを活用して周知を図る。

Q 看板の文字は、何ヶ国語を使うのか。

A 看板に掲示する言語は、現在検討をしている。

令和6年度由布市一般会計補正予算

Q 新規就農者支援事業補助金50万円の内容は。

A 大分県農業大学校の学生が卒業後に家族の農業を継承するための準備期間を支援するための補助金。

Q 道路整備事業、社会資本整備事業の工事請負費4千万円減額と、防衛調整交付金事業の工事請負費7,100万円減額の理由。

A 4千万円の減額は、工事内容が国庫補助対象外と判断されたため。7,100万円の減額は、市道八山線八山橋工事において、令和5年度の護岸工事で地盤が想定以上に軟弱だったことによる計画変更による。

Q ピアノ購入費。購入後の維持管理方法と費用は。

A ピアノ購入費は999万6千円。年間の維持管理費は12万7千円で、調律と調整代。保管場所はラックホールのステージの袖側で、ピアノを周囲の湿度から遮断するための保湿カバーで覆い、年間を通じて湿度を50%に保つ湿度調整機付きの除湿機を設置する。

Q 外国語指導助手派遣委託業務とAIDリル使用料について、債務負担行為を行う理由は。

A 外国語指導助手は、3年契約で契約更新のため。AIDリルは、来年度の4月から授業で使用するため。

常任委員長への質疑・討論

旧湯布院公民館跡地の工事請負契約の締結について

質疑

- Q** 民間企業が所有する解体工事は協議しましたか。
- A** 仮契約を締結する議案について協議をしました。
- Q** 公の施設の廃止に関して分筆等は。
- A** 具体的には説明をしておりません。

討論

- 反対** 民間企業所有の私有地の工事は賛同できません。反対です。
- 賛成** 地方公共団体の重要な経済行為で、住民の利益を補償する。私は賛成です。
- 反対** 私たちの悩みを払拭していない入札なので反対です。
- 賛成** 行政側の入札に疑義は無いので、賛成です。

令和6年度由布市一般会計補正予算（第8号）

質疑

- Q** コンサート用ピアノの費用面に関して検討がされたのか。
- A** コンサートホールに合うピアノの見積りを取り、決めたということです。

総務常任委員会

旧湯布院公民館跡地整備工事を本契約へ

・工事請負契約の締結について

令和6年11月5日に要件設定型一般競争入札を実施し「株式会社日建総合建設」が消費税を含む1億4,130万1,160円で落札。11月8日付で仮契約を締結したものを本契約するために議決を求めるもの。

委員会からは、バス事業所に安全対策の計画を盛り込み、協議を進めるよう意見を付しました。

自治委員の選任が難しい

・由布市行政区設定条例の一部改正について

自治委員を置くことが困難と認める行政区に対し、それに代わる措置を講じること、その他所要の改正を行うことの議決を求めるもの。

委員から担当課へ、自治区内の人口減少により自治委員の選任が困難等の相談が寄せられた場合は、しっかりと相談に乗ってほしいとの意見が出ました。

令和6年度由布市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出予算にそれぞれ8億3,358万8千円を追加し、総額を257億9,044万1千円とするものです。

当委員会では、歳入として地方特例交付金や国庫、県支出金、地方債などの特定財源の増額が主なもの。

歳出の主なものとして、庄内地域コミュニティ形成促進事業は、地域まちづくり協議会に対し寄付されたふるさと納税を活用した「まちづくり活動推進交付金」210万8千円を計上し取り組みを進めるものです。財政調整基金については、令和6年12月補正予算後の残高が13億5,618万1千円との説明を受けました。委員からは年度末に向け、基金の回復を図るようとの意見が出ました。

産業建設常任委員会

由布市ポイ捨て等の防止に関する条例の制定について

湯布院地域(観光地)におけるゴミの散乱問題対策について、市民、事業者、交流者に対し環境を保全し清潔な町を保つことへの協力を求め、安全で快適な生活環境の確保を目指しポイ捨て等の条例を制定するもの。

重点区域に指定する予定の地域団体を通じて条例の周知を行う。また、新たな地元協議会の設立も予定しているとの説明を受けた。

委員会として、地域団体に加入していない事業者や湯布院に訪れる観光客への周知、来年4月施行に向けての準備を早急に進め、理解が得られるようとの意見を付しました。

由布市庄内特産品販売所「かぐらちゃや」の指定管理者の指定について

選定委員会の審査を行い、候補者である「株式会社小畑不動産リース」を指定管理者として指定するものです。

委員会として、庄内町あるいは由布市の特産品の販売を主な業務としていることから、執行部としては、事業計画や報告書の確認を丁寧に行い、地元特産品の発信や新規開拓につながっているか、堅実に実施していくよう意見を付しました。

令和6年度由布市一般会計補正予算(第8号)

歳出の主なものとして、ポイ捨て防止事業403万6千円の増額は、ゴミ箱等の購入、啓発用チラシ作成、喫煙

所や看板設置等の費用です。

スタートアップ圃場設置事業補助金81万8千円は、調整庫を改修し窓と断熱材を取付けるものです。

農業用施設災害復旧費3億3,125万1千円、林業施設災害復旧費1,020万円、公共土木施設災害復旧費3億7,182万9千円の増額は、令和6年台風10号災害に係る復旧事業費です。

当委員会として、ポイ捨て防止事業に関し、必要な物品などを早期に準備し、円滑な条例施行を迎えるよう予算執行に努めること、また、農業用施設災害復旧に関し、来年の作付けに間に合わない方々に対し理解を得られるよう早めの周知を行うよう意見を付しました。

令和6年度由布市水道事業会計補正予算(第3号)

	補正額	総 額
収益的収入	2,083万8千円	9億320万8千円
収益的支出	1,475万円	8億5,411万8千円
資本的収入	9,162万5千円	9億7,087万3千円
資本的支出	9,716万6千円	12億8,738万4千円

収益的収入は、消費税精算還付金。

収益的支出は、共済費の増額、電気代や修繕費の増額。

資本的予算は、湯布院庁舎周辺、県道湯平温泉線、市道梅木2号線の配水管布設替工事によるものです。

教育民生常任委員会

由布市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

災害弔慰金及び災害障害見舞金において、支給に関する事項について調査・審議をする由布市災害弔慰金等支給審査委員会を設置するため、条例改正を行うものです。

由布市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部改正について

介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い条例の改正を行うものです。

由布市民運動場条例等の一部改正について

社会体育施設使用料の支払い方法について、キャッシュレス決済機能を搭載した公共施設予約システムを新たに運用することにより、オンラインキャッシュレス決済を導入するため条例改正を行うものです。

由布市ほのぼのプラザの指定管理者の指定について

指定管理期間が令和7年3月をもって終了することに伴い、指定管理候補者として由布市社会福祉協議会が選任されたことにより、指定管理者として指定するため議会の議決を求めるものです。

令和6年度由布市一般会計補正予算（第8号）

歳出の主なものとして、健康温泉館利用促進事業313万1千円の減額は、健康温泉館の配管等改修工事に伴う入札残によるものです。委員会から、今後も引き続き計画的に改修を図るよう意見を付しました。

教育環境管理充実事業262万7千円の増額は、小中学校5校の机イスを購入するものです。

湯布院公民館事業999万6千円の増額は、ゆふいんラックホールに設置するピアノを購入するものです。設置後の維持管理については、除湿対策、振動対策、保管状態などの点検を講じていくとの説明を受けました。

競技スポーツ振興事業200万円の増額は、大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金です。市内で合宿を行う団体への、助成対象となる経費を県と市で負担するものです。

令和6年度由布市一般会計補正予算（第9号）

当委員会に係る主なものとして、外国語指導助手派遣業務1,003万2千円、A1ドリル使用料の178万5千円の2件について債務負担行為補正を行うものです。

令和6年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算にそれぞれ14万8千円を追加し、総額を40億7,829万6千円とするものです。

令和6年度由布市介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算からそれぞれ252万9千円を減額し、総額を45億4,749万2千円とするものです。

由布市議会から意見書を提出しました

◆ 子どもたちのゆたかな学びの保障のための 長時間労働是正を求める意見書



由布市議会HP
意見書のページ

趣旨

持続可能な学校の実現と子どもたちのゆたかな学びが保障されるためには、教職員の長時間労働是正と義務教育無償の原則により教育の機会均等と教育水準の維持向上をはかる義務教育国庫負担制度の拡充が両輪として必要不可欠です。

記

1. 長時間労働の一因となっている給特法について、教員のいのちと健康が守られるよう見直しを検討すること。
2. 学習指導要領の内容の精選や標準授業時数の削減等を行うとともに、部活動の地域移行を進めること。
3. 子どもたちの学びの充実や教育環境の整備に向け、人の配置・確保も含め、必要な財源確保等を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

令和6年12月13日

大分県由布市議会議員 甲斐 裕一

一般質問

市政を問う

- 吉村 益則 議員
「健全財政への取り組みについて」 他
- 平松 恵美男 議員
「大型公共事業と財政調整基金について」 他
- 加藤 幸雄 議員
「湯布院公民館跡地について」 他
- 坂本 光広 議員
「老人会へのアンケート結果は」
- 加藤 裕三 議員
「湯布院庁舎の駐車場について」 他
- 淵野 けさ子 議員
「市長の覚悟と予算編成方針について」 他
- 鷲野 弘一 議員
「台風10号に関連した問題点と改善について」 他
- 田中 真理子 議員
「子どもの居場所について」 他
- 佐藤 郁夫 議員
「地域の振興と課題について」
- 首藤 善友 議員
「日出生台での日英共同訓練について」
- 太田 洋一郎 議員
「災害時の孤立を想定して備えを」
- 高田 龍也 議員
「由布市の財政について」 他



吉村 益則 議員

「健全財政への
取り組みについて」 他

Q 健全財政への取り組みについて。

A 由布市が掲げる「地域自治を大切にしたい住み良さ日本一のまち」の実現の為に（人口減少対策と地域活性化の推進）（産業振興及び地域経済活性化への推進）（健康で安心して生活できる地域社会の実現）（少子化対策、子育て支援への支援）（脱炭素社会の実現とDX社会の推進）の5項目を重点戦略として令和7年度予算編成方針とし、各事業の見直しを行いスクラップ&ビルドを行うと同時に補助金や交付金の活用、低利な優良起債の活用を行う事により財政負担の軽減と平準化を図る。財政調整基金確保の為に、自然災害や今後の大型建設事業等負担増に対応する為に財政規律を守り安定的な運営を行っていく。

Q 湯布院福祉センターについて。

A 湯布院地域の福祉向上の為、活用方法を十分に検討し設置条例の趣旨に沿った役割を果たす様改善して行く。

※その他、ラックホールのピアノについて伺いました。



平松 恵美男 議員

「大型公共事業と
財政調整基金について」 他

Q 大型公共事業と財政調整基金について。

A 令和5年度末の財政調整基金残高は23億円でしたが台風10号災害の影響で補正予算第7号時点では15億2千万円となっている。本年度より公立学校施設整備や新環境センター整備負担金などの大型事業が本格化し「中期財政収支試算」では令和7年度に普通建設事業がピークを迎えるなど歳出増加は避けられない状況である。令和7年度予算編成に向け財政負担の軽減と平準化を図っていく。

Q 市道、向原別府線の今後について、全面開通は。周辺道路の安全対策は。

A 向原別府線の北方中央線までは令和7年1月開通を予定している。また北方中央線から県道207号医大バイパスまでの区間は新たにできる交差点西側の都市計画道路を想定した周辺の状況調査を実施している。調査結果をもとに早期完成を目指し関係機関と協議を進める。

A まだ道路ができていない部分は通学路だけでも通そうかと計画している。



加藤 幸雄 議員

「湯布院公民館跡地について」 他

Q 湯布院公民館跡地について。由布市の構想で行くと誰が儲かるか。

A この事業で誰が儲かるといったことはない。市役所の事業は営利を目的としていない。

Q 公民館跡地の不動産価格は幾らになるか。

A 亀の井バスの使用料の算出基準として用いた市有財産台帳に記載された価格。

Q 由布市の防災対策について。由布市の避難所は足りてるか。遠方の方は無事に避難所へ行けるか。各地の自治公民館を整備し避難場所にする考えは。

A 市内の指定避難場所は68か所。大規模（14か所、4,360名）中規模（11か所、2,440名）、小規模（8か所）に分けて開設する計画となっている。

Q 大分市では、自治公民館や学校に災害の種類に応じた看板を立てているが。

A 看板の設置は、今後研究していく。

Q 各自治区での防災訓練時、講師をお願いできるか。

A 常に、地域に出向いての防災講話は行っている。



坂本 光広 議員

「老人会へのアンケート結果は」

Q 老人会についてアンケートを取り、対策を考えるということでしたが、どのようになりましたか。

A 老人クラブへのアンケートの回収率は88%、64クラブ中56クラブの回答をいただきました。老人クラブとしての課題は、会員の減少、会員や役員の担い手がいないことが主なものでした。また、行政への要望としては、書類の簡素化、会員が増加するようなPR活動が主なものでした。

要望の中の書類の簡素化については、3地域ごとに説明会を行い、既存の総会資料などを活用し、簡素化できることには対応したところです。また、要望にもあった会員が増加するようなPR活動として、由布市老人クラブ連合会とともに、9月の自治分配の班回覧において、チラシを通じて市民の皆さんに、会員の募集とクラブ活動のPRについて周知したところです。

今後も、老人クラブの活性化に向けて、由布市老人クラブ連合会や社会福祉協議会とともに支援してまいります。



加藤 裕三 議員

「湯布院庁舎の駐車場について」 他

Q 湯布院庁舎の駐車場について。地域住民は現状の庁舎駐車場問題は決して解決していない。今後も協議していくことはできないか。

A 通常時は庁舎、花の木、野田駐車場含め62台分確保している。由布院駅駐車場は2時間無料で対応している。災害時は由布院小学校の職員駐車場及び大規模の場合は運動場を使用する。通常時での混雑は無いように実感している。庁舎周辺の駐車場について看板を作成し住民に周知する。

Q 防衛事業の若杉泉源掘削について。泉源を活用してプールを新設し、小学校プールを撤去し駐車場に。

A 駐車場も含め若杉跡地は今後十分な検討が必要とおもう。今後検討していきたい。

※他に、「未利用市有財産の有効活用について」「職員の健康対策について」



湊野 けさ子 議員

「市長の覚悟と予算編成方針について」 他

Q 厳しい社会情勢の中、少子高齢化対策、産業、経済、又頻発する激甚災害、防災減災復興に総力を上げ市民を守り抜く責任と使命があると考えます。市長の覚悟はありますか。将来を見据えた来年度予算の組み方、方針を伺う。又、三期目挑戦の期待が大きいですが挑戦しますか。

A これまで公平公正を念頭に「地域自治を大切にしたい住みよさ日本一のまち」を目指し真摯に取り組んできた。予算編成の基本方針は未来へ持続可能な行政運営を掲げ、人口減少対策と地域活性化推進、産業振興及び地域経済活性化推進、健康で安心して生活できる地域社会の実現、少子高齢化対策、子育て世代へ支援、脱炭素社会の実現とDXの推進の五つを重点戦略との視点で予算編成に取り組む。これまでの二期八年で得た課題と経験を生かして市政のかじ取り役を覚悟と決意を持ち三期目を目指したいと考える。

Q 給食費の無償化を新年度予算に組んで欲しい。

A 前向きな検討を進めているところです。



鷺野 弘一 議員

「台風10号に関連した問題点と改善について」 他

Q ・台風10号に関連した問題点と改善について問う
・公共施設今後について問う
・家庭ごみ減量に向けた行政の指導計画を問う
・乗降客増加に向けたコミュニティバス改善策を問う

以上の4項目について、質問しました。



田中 真理子 議員

「子どもの居場所について」 他

Q 子どもの居場所について。年々増える不登校、自殺、大事な子どもの声に耳を傾けることのできる居場所づくりに向け、学校教育の見直し、ゆとりのある教育、選べる学校へ、教育委員会として検討しているか。

A 不登校の背景には多様な理由があり、子ども達の声に耳を傾け丁寧に対応していくことが大切。そのため、スクールカウンセラーによるカウンセリングやSSWと連携し、本人や家族への訪問支援などアウトリーチを含めた長期的かつ継続的な相談支援を行い、教育支援センターコスモスや、学校のサポートルームなどへつなげ、子どもの居場所づくりに今後も努めていく。

Q 居住地域に出没する鳥獣被害対策について。

A 農作物被害を受け、捕獲依頼が入り次第、猟友会に「わな」設置等を行うよう連絡する。挟間地域北方、下市、柏野3ヶ所に新たに設置。学校、地域住民には、安全対策として注意喚起。対処法…チラシ配布、職員によるパトロール強化。



佐藤 郁夫 議員

「地域の振興と課題について」

Q 庄内地域振興策の提案ですが。令和2年から4年までの3年間の平均で庄内町は14人しか生まれていません。このままでは、庄内町全体で小学校1校になるのではと危惧されます。企業誘致や若者定住政策と合わせて、まず農業振興から始め、若者たちの移住を促進するため「由布市儲かる農業プロジェクト」を立ち上げてはどうでしょうか。

A 「由布市儲かる農業プロジェクト」については、梨同志会や畜産の協議会、いちご部会、ネギの各部会それぞれの生産部会で、県やJAと連携を図り研修や研究を行い、儲かる農業を推進していきたいと思っています。

Q 挟間町下市地区の排水対策の進捗は。

A 市として短期的に効果のある排水路の設置等について、具体的な調査検討の必要がありますので、来年度の調査測量等の予算化に向け、幾つかの排水路の検討を行っています。

※ほかに、第3期総合計画に「地域別振興計画」の策定等を質問しました。



首藤 善友 議員

「日出生台での日英共同訓練について」

Q 日出生台で1月に行われる日英共同訓練（ヴィジラント・アイルズ）について、市民の安心・安全の面から地元自治体としてどう臨むか。

A 防衛省から正式な連絡は届いていない。情報収集を行うとともに早期の開示を求めており、市民の安心・安全の確保のため引き続き努めていきたい。

どこの国であれ、地元自治体は市民の安全・安心を守る立場から分け隔てなく当然説明を求める。本来ならけしからん話。軍事訓練なので詳細な中身、装備、期間、人員等、説明を求めている。

Q 由布市のPFAS対応について。国東市で、国が定めた暫定目標値を上回る検出がされた。由布市では、水源地周辺、その他どのような検査が必要か。

A 令和3年度より上水道施設を検査。本年度より旧簡易水道施設でも実施し、全浄水施設13施設において年1回検査を実施している。これまでの検査では、1リットル当たり5ナノグラム未満（国の基準値は50ナノグラム以下）。



太田 洋一郎 議員

「災害時の孤立を想定して備えを」

Q 災害時の孤立を想定して備えを。元旦の能登半島地震により孤立集落が発生し問題になった。その後、多くの都道府県で調査が行われ、大分県でも本年7月に市町村を対象に実施したと聞くが、由布市の状況はどうか。また、対策をどう進めるか。

A 県の調査で、由布市の調査対象集落120に対して71の集落が孤立の可能性があるとの結果となった。対象集落へは調査状況を伝えるとともに、災害発生時の集落との連絡体制を整備したい。

Q 対象集落へはしっかりと伝え、孤立する可能性があることを認識していただき、危機意識をもって備蓄等の備えが出来るよう支援してほしい。

A まずは通信手段の確保をする中で集落の通信状況の把握をする。そして順次、県を含め速やかに関係機関と連携しながら対応していく。



高田 龍也 議員

「由布市の
財政について」他

Q 市民税を下げる協議を始めませんか。給食無償化に係る材料費は、約1億5000万円。由布市市民税は約41億円、仮に市民税を3%減税すると、約1億2000万円です。公正公平に市民の皆さんの手元にお金が残るのではありませんか。市長、如何でしょうか。

A 私も個人的に研究はしてみたいと思いますが、今の段階で私の認識では、住民税を下げるのは限度があると思っています。

Q 旧湯布院公民館跡地整備について。バスロータリーを整備するに当たって、利用するバス会社は亀の井バスのみなのか、他のバス会社も利用するのか。

A 現に今も九州産交バス、日田バスが入っています。整備後もそのようになろうかと思っています。

Q 現状は亀の井バスは施設利用料を取っているのか。

A 他のバス会社から利用料を取っています。

Q 整備後は由布市の土地も使うので利用料は折半するのか。

A 今は協議しておりません。今後、亀の井バスと協議していきます。

「由布市議会だより」の 表紙写真を募集中

年4回(5月・8月・11月・2月)市内の全世帯に届けられる「由布市議会だより」表紙をあなたの写真で飾ってみませんか？

◆ 募集する写真

「由布市」をテーマとした、人物、四季折々の風景、お祭り、地域行事などの写真。

◆ 応募方法

市議会ホームページ、議会だよりのページにある受付フォームに沿って必要事項を入力し、応募することができます。

◆ 応募締切日

次回、5月発刊号の表紙写真
応募の締切日は

令和7年4月10日 です。

※応募条件、応募上の注意点、選考方法等の詳細については「募集要領」をご覧ください。

応募フォーム、募集要領
についてはこちらから



(市議会HPへのリンク)

議員派遣に伴う研修報告

研修者：再興会（長谷川建策・佐藤人己・志賀輝和・平松恵美男・鷲野弘一・坂本光広・佐藤孝昭）

日時・場所

令和6年11月11日(月) 10時00分～11時30分
国東市役所 4階 委員会室、担当課：政策企画課

研修内容の要旨

1. 国東市の公共交通の現状と課題について
国東市の公共交通施策は、利用者の減少による収益の悪化、担い手不足によるサービスの低下と併せ、財政負担の増加によりこのままでは、持続の可能性が著しく低下をし、さらに交通弱者の利便性の確保が困難となることが予想されるとのことであった。
2. 国見町AIオンデマンド交通(チョイソコくにさき国見号)について
運行は地元タクシー業者と、システムオンデマンド交通システム事業者に委託をし行っている。
運行内容は国見地域全体を2つに分け、1台の車両で各エリア内限定で、週2日間の運行を行い、利用者は1週間前から予約ができ、また乗りたい30分前までに予約ができる。運賃は1回の乗降につき200円。停留場は自宅住居から100m～150m以内を目安に、集落内のごみステーション等、193カ所に設定。エリア共通停留場は主要な目的地となる伊美地域の商店、病院等を中心に21カ所を設定をし、AIを活用した実証運行を行っている。

成果と活用

国見地域のAIオンデマンドタクシーへの取り組みは、利用者にとって優しく、利便性に富み、AIの活用により効率的な運行計画となっていると考察する。この方式をそのまま今すぐ、由布市に取り入れることは難しいと考えるが、今後由布市においても、交通弱者と言われる方々にとって、優しく、利便性の高い交通手段の確保に向け、AIオンデマンド方式について、研究をする必要があるのではないかと感じた視察研修であった。

■令和6年第4回定例会で審査した請願・陳情の結果

区分	件名	代表提出者	結果
請願5	「豪雨による災害対策(塚原地区)」に関する請願	塚原自治区 自治委員 堀川 清彦	趣旨採択
請願6	子どもたちのゆたかな学びの保障のための 長時間労働是正を求める請願	大分県教職員組合由布支部 執行委員長 矢田 啓一郎	採 択
請願7	温湯川の土石水害復旧(土石流対策護岸)及び、枝温湯地区の 生活路の防災対策(緊急避難路の確保)に関する請願	佐藤 甲子男	趣旨採択
陳情5	2種運転手不足の昨今、「旧町内を昼間」なら、タクシー会社の運 行管理で「白ワゴン、1種免許(認定講習)」でも良いのでは?	もっと便利なコミュニティバスを考える会 代表 千電 八重子	不 採 択

■賛否一覧表

[令和6年第2回臨時会]

※○=賛成、●=反対、除=除斥 議長(甲斐裕一)は採決に加わらない。
※その他の上程された議案については、全員一致で認定・承認・同意・可決した。

議案名	議員名	議決結果	賛成	反対	除	甲斐裕一	佐藤孝昭	田中真理子	佐藤人己	淵野けさ子	佐藤郁夫	長谷川建策	鷲野弘一	加藤幸雄	太田洋一郎	平松恵美男	加藤裕三	田中廣幸	吉村益則	坂本光広	高田龍也	志賀輝和	首藤善友
議案75	由布市長等の給与の特例に関する 条例の一部改正について	原案可決	14:3	—	—	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○

[令和6年第4回定例会]

議案77	工事請負契約の締結について	原案可決	13:4	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案93	由布市議会議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部改正 について	原案可決	15:2	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案94	由布市特別職の職員で常勤のもの の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	16:1	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様にとりまして2025年が穏やかで健やかに過ごせることをお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと元旦の能登半島地震に始まり、記録的酷暑、各地での豪雨と毎年のように災害が発生しました。明るいことでは、パリオリンピック、パラリンピックでのメダル、大谷翔平選手の50-50等がありました。

由布市でも台風10号による災害がありましたが、今年も市民の皆様が、安心して由布市に住めるよう議会一丸となって尽力して参ります。

坂本 光広

議員は公職選挙法に基づき
以下の行為は禁止されております。

- 初盆のお供えやご仏前
 - お祭りへの寄附や差し入れ
 - お中元やお歳暮
 - 年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
 - 病氣見舞い
 - 葬式の花輪や供花
 - 本人が出席しない場合の結婚祝や香典
 - 地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ
- 市民の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

市議会 ホームページ



議会広報編集 特別委員会

委員長 志賀 輝和 副委員長 高田 龍也

委員
田中 真理子 加藤 裕三
淵野 けさ子 田中 廣幸
加藤 幸雄 坂本 光広
太田 洋一郎

次の由布市議会は2月25日(火)に開会予定です(令和7年第1回定例会)